研究課題名

「原因不明遺伝子関連疾患の全国横断的症例収集・バンキングと網羅的解析」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H27中倫小第４９号）

研究実施についてのお知らせ

沖縄県立中部病院小児科・産婦人科では、希少・未診断疾患患者に対し、遺伝学的解析を行う全国多施設研究である「原因不明遺伝子関連疾患の全国横断的症例収集・バンキングと網羅的解析」研究に参加しています。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成２７年１２月２５日

【研究課題名】

原因不明遺伝子関連疾患の全国横断的症例収集・バンキングと網羅的解析

【研究期間】

平成37年3月31日まで

【調査対象】

原因不明の生殖異常・発生異常・奇形症候群・遺伝生を疑う疾患をお持ちの方及びその親族

【研究目的・意義】

従来の検査では明らかな原因が発見されていない症例に対して、新しいゲノム解析を行うことによって、確定診断あるいは新規・未知病因を発見すること。

【研究の方法】

主に血液を用い、ゲノム解析を行う。

【個人情報の取扱い】

臨床情報と遺伝子情報の全ては、匿名化されて取り扱われる。

【研究機関】

国立成育医療研究センター研究所

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　総合周産期母子医療センター　大畑尚子

沖縄県うるま市宮里281　沖縄県立中部病院